

正味財産増減計算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	21,000	168	20,832	
基本財産運用収益	21,000	168	20,832	
会費収入	468,680	479,420	△ 10,740	
賛助会費	468,680	479,420	△ 10,740	
事業収益	3,813,884	4,510,507	△ 696,623	
全国センター受託事業	2,249,884	3,038,382	△ 788,498	
県受託事業	177,100	270,325	△ 93,225	
標準営業約款登録手数料	456,400	95,800	360,600	
クリーニング師研修等受講料	930,500	1,106,000	△ 175,500	
受取補助金	27,028,857	27,354,318	△ 325,461	
国・県補助金収入	23,228,857	23,554,318	△ 325,461	
県単独補助金収入	3,800,000	3,800,000	0	
全国センター助成金	50,000	50,000	0	
雑収益	22,208	5,131	17,077	
受取利息	21,128	5,131	15,997	
雑収益	1,080		1,080	
経常収益計	31,404,629	32,399,544	△ 994,915	
(2)経常費用				
事業費	28,723,560	29,545,106	△ 821,546	
給料手当	15,185,504	15,353,470	△ 167,966	
賃金	0	0	0	
福利厚生費	2,161,487	2,541,458	△ 379,971	
普及宣伝費	102,700	100,874	1,826	
旅費交通費	740,356	804,536	△ 64,180	
賃借料	2,074,832	1,984,620	90,212	
役務費	1,399,648	1,396,157	3,491	
需用費	1,169,899	1,572,840	△ 402,941	
報償費	1,630,600	1,615,358	15,242	
委託費	0	0	0	
全国センター納付金	458,300	375,700	82,600	
助成金	3,800,234	3,800,093	141	
雑 費	0	0	0	
減価償却費	0	0	0	
管理費	2,348,626	2,411,259	△ 62,633	
給料手当	1,501,862	1,518,475	△ 16,613	
福利厚生費	213,775	251,354	△ 37,579	
理事会会議費	254,462	292,220	△ 37,758	
その他会議費	6,000	7,000	△ 1,000	
旅費交通費	5,070	750	4,320	
賃借料	165,278	150,024	15,254	
役務費	72,770	70,848	1,922	
交際費	74,435	82,230	△ 7,795	
需用費	54,974	38,358	16,616	
減価償却費	0	0	0	
経常費用計	31,072,186	31,956,365	△ 884,179	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
評価損益等調整前当期経常増減額	332,443	443,179	△ 110,736	
基本財産評価損益等				
特定資産評価損益等				
投資有価証券評価損益等				
評価損益等計				
当期経常増減額	332,443	443,179	△ 110,736	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期経常外増減額				
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	332,443	443,179	△ 110,736	
一般正味財産期首残高	5,889,758	5,446,579	443,179	
一般正味財産期末残高	6,222,201	5,889,758	332,443	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
一般正味財産への振替額				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	8,400,000	8,400,000	0	
指定正味財産期末残高	8,400,000	8,400,000	0	
III 正味財産期末残高	14,622,201	14,289,758	332,443	

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1)経常収益					
基本財産運用益	17,430	1,680	1,890		21,000
基本財産運用収益	17,430	1,680	1,890		21,000
会費収入	0	108,397	360,283		468,680
賛助会費	0	108,397	360,283		468,680
事業収益	3,403,884	0	410,000		3,813,884
全国センター受託事業	1,839,884	0	410,000		2,249,884
県受託事業	177,100	0	0		177,100
標準営業約款登録手数料	456,400	0	0		456,400
クリーニング師研修等受講料	930,500	0	0		930,500
受取補助金	19,528,441	5,541,372	1,959,044		27,028,857
国・県補助金収入	19,528,441	1,741,372	1,959,044		23,228,857
県単独補助金収入	0	3,800,000	0		3,800,000
全国センター助成金	50,000	0	0		50,000
雑収益	18,786	1,734	1,688		22,208
受取利息	17,889	1,648	1,591		21,128
雑収益	897	86	97		1,080
経常収益計	23,018,541	5,653,183	2,732,905		31,404,629
(2)経常費用					
事業費	23,071,565	5,651,995			28,723,560
給料手当	13,850,514	1,334,990			15,185,504
賃金	0	0			0
福利厚生費	1,971,467	190,020			2,161,487
普及宣伝費	102,700	0			102,700
旅費交通費	736,936	3,420			740,356
賃借料	1,927,920	146,912			2,074,832
役務費	1,347,249	52,399			1,399,648
需用費	1,065,879	104,020			1,169,899
報償費	1,610,600	20,000			1,630,600
委託費	0	0			0
全国センター納付金	458,300	0			458,300
助成金	0	3,800,234			3,800,234
雑 費	0	0			0
減価償却費	0	0			0
管理費			2,348,626		2,348,626
給料手当			1,501,862		1,501,862
福利厚生費			213,775		213,775
理事会会議費			254,462		254,462
その他会議費			6,000		6,000
旅費交通費			5,070		5,070
賃借料			165,278		165,278
役務費			72,770		72,770
交際費			74,435		74,435
需用費			54,974		54,974
減価償却費			0		0
経常費用計	23,071,565	5,651,995	2,348,626		31,072,186

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 53,024	1,188	384,279		332,443
基本財産評価損益等					
特定資産評価損益等					
投資有価証券評価損益等					
評価損益等計					
当期経常増減額	△ 53,024	1,188	384,279		332,443
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
(2) 経常外費用					
当期経常外増減額					
他会計振替額					
当期一般正味財産増減額	△ 53,024	1,188	384,279		332,443
一般正味財産期首残高	294,028	226,230	5,369,500		5,889,758
一般正味財産期末残高	241,004	227,418	5,753,779		6,222,201
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
受取補助金等					
一般正味財産への振替額					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高	6,972,000	672,000	756,000		8,400,000
指定正味財産期末残高	6,972,000	672,000	756,000		8,400,000
Ⅲ 正味財産期末残高	7,213,004	899,418	6,509,779	0	14,622,201

注) 1 会計区分について

- (1) 公益目的事業会計は、公益目的事業として、相談指導事業のほか、標準営業約款登録事業、クリーニング師研修等事業などにかかるもの
- (2) 収益事業等会計は、相互扶助等事業で、特に生衛組合を対象とする、表彰事業及び振興対策(補助)事業にかかるもの
- (3) 法人会計は、理事会開催等の法人運営経費並びに管理経費にかかるもの

注) 2 経費の配賦の考え方

- (1) 各事業ごと個別把握が可能な費用は、それぞれの事業に配賦。
- (2) 各事業ごとに配賦が困難な人件費、情報機器リース代、電気料等の共通費用は、職員の従事割合に基づき費用配賦
※職員4人の従事割合 公益目的事業会計 83.0% 収益等事業会計 8.0% 法人会計 9.0%